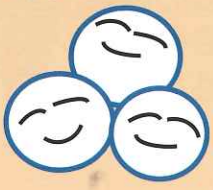
☆山手校区まちづくり協議会準備委員会☆

No. 2

平成27年
8月22日

広報 やまて



平成28年度から
「山手校区まちづくり協議会」に生まれ変わります。

目指すべき方向にむけ、
明石市、及び関係団体の活動は加速しています。

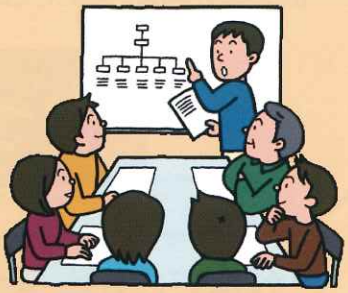
自治会中心の
山手校区連合協議会から、
住民主体の協働のまちづくり
山手校区まちづくり協議会へ

まち協移行への経緯をご紹介

明石市、関係団体の動向

- H27年9月　事務局支援事業検討
- H27年5月　組織/会則ほか検討開始
- H27年3月　山手校区まち協プロジェクト発足（山手校区連合協議会メンバー）
- H26年8月　明石市連合自治協議会 H28年度よりまち協移行表明
- H25年4月　魚住・江井ヶ島・松が丘校区がまち協モデル校区としてスタート
- H24年11月　明石市協働のまちづくり推進条例中間まとめ発表
- H22年4月　明石市自治基本条例施行

山手校区まちづくり協議会設立に向けての動き



意見交換会で出た課題等を検討し、
部会の必要性を再確認。
部会参加メンバー・作業内容の方
向性が打ち出されました。

各種団体などからの課題

- 自治会未加入者対策をどうする？
- 老々介護の在り方、対策？
- 高齢者のふれあいサロン参加？
- ゴミの分別がまもられていない？
- 通学路の交通安全対策
- 防犯対策
- 地域の清掃活動？
- 各組織での重複作業の改善
- あかね川増水時の対策？
- 地域としての防災対策？
- やまてまつりはどうなる？

これらの課題を誰が、
どう解決していくの？

自治会では解決できない
各種団体でも解決しにくい
各地域で同じ課題があるのでは

みんなで課題を解決しよう
まち協組織で解決しよう
情報共有でどの地域も改善できる

生活環境に合わせた情報共有の場が必要

「交流・親睦」

「健康・福祉」

「生活・環境」

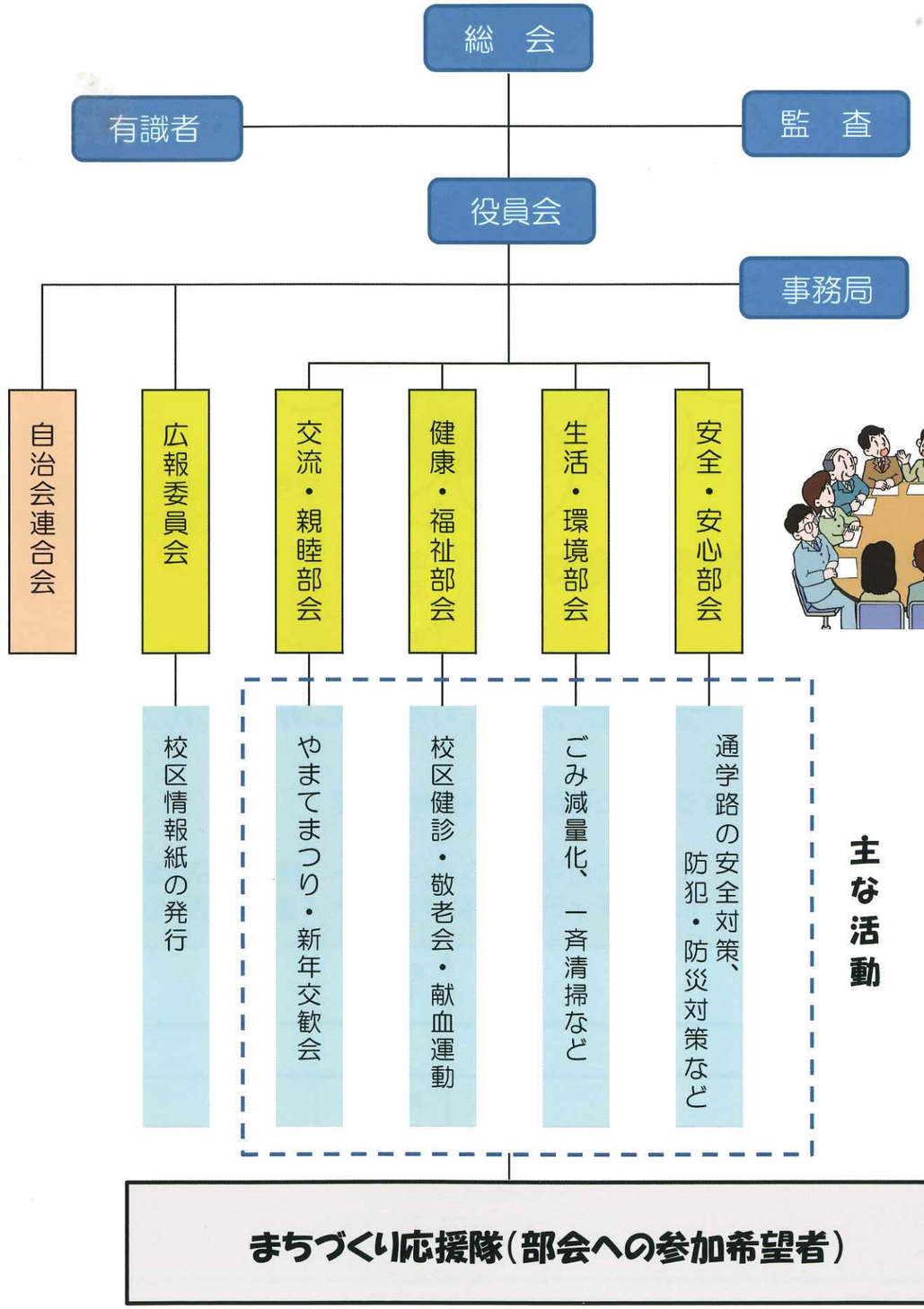
「安全・安心」

課題の解決のみでなく、軌道にのればそれぞれの「将来ビジョン」もつくりたいな

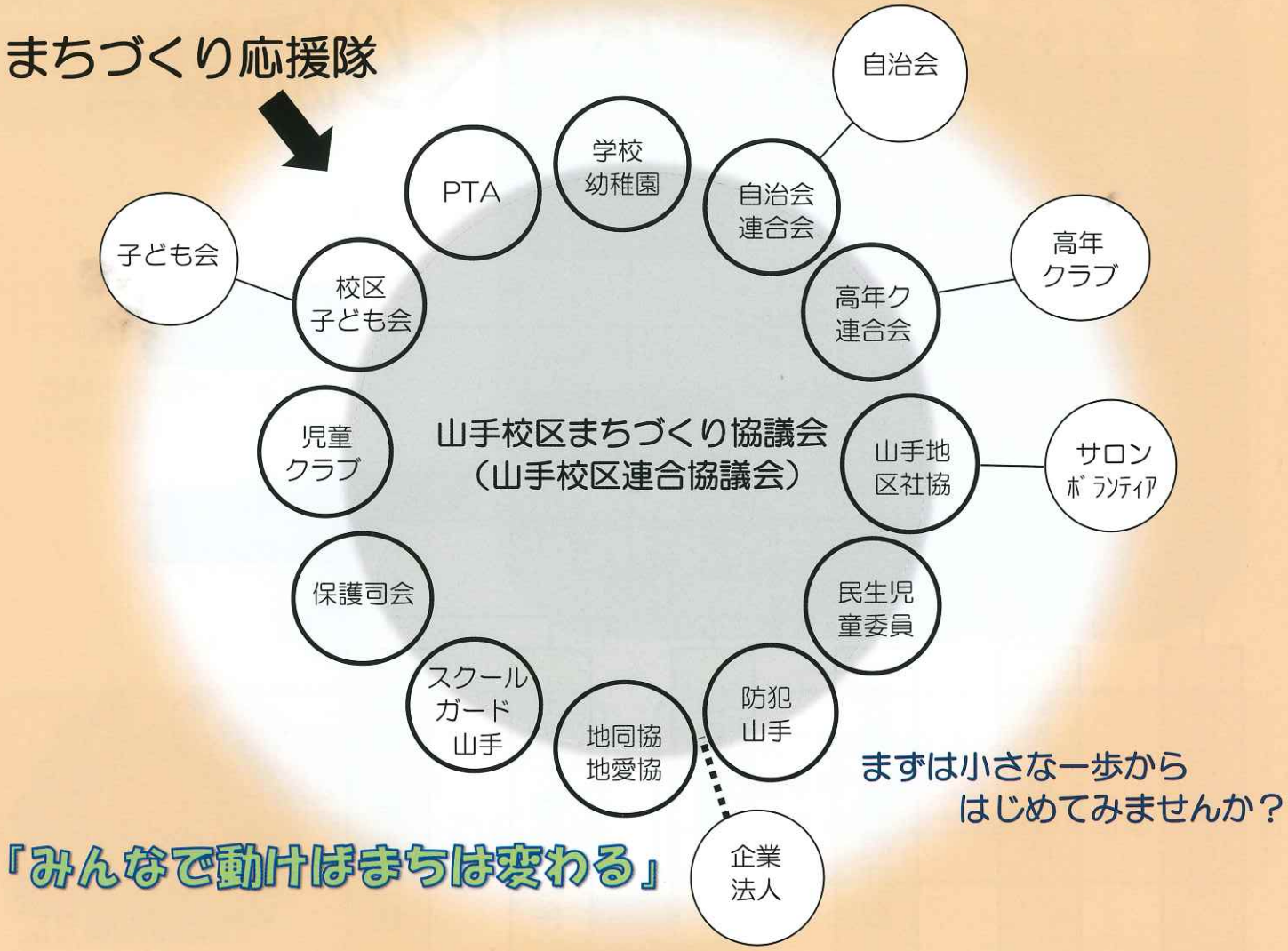
やっぱり　部会が必要！

これまでこんな話し合いをしてきました。

（案）山手校区まちづくり協議会



自治会主導から「 まち協 」主導へ （構成団体のイメージ）



キ　リ　ト　リ　セ　ン

楽しく、一緒にまちづくりをしてみませんか？

まちづくり応援隊募集

自分が得意とすることで参加してみませんか？

例えば　子どもの見守りがしたい・・・・安全・安心部会
ボランティアに興味あり・・・・健康・福祉で大歓迎

お名前（ナマエ）		自治会名 団体名	
ご住所			
電話・FAX		得意な事	

●お　問　合　せ● 山手校区まちづくり協議会準備委員会
（山手小学校コミセン内）
TEL・FAX　078-935-8088
明石市大久保町大窪1600番地